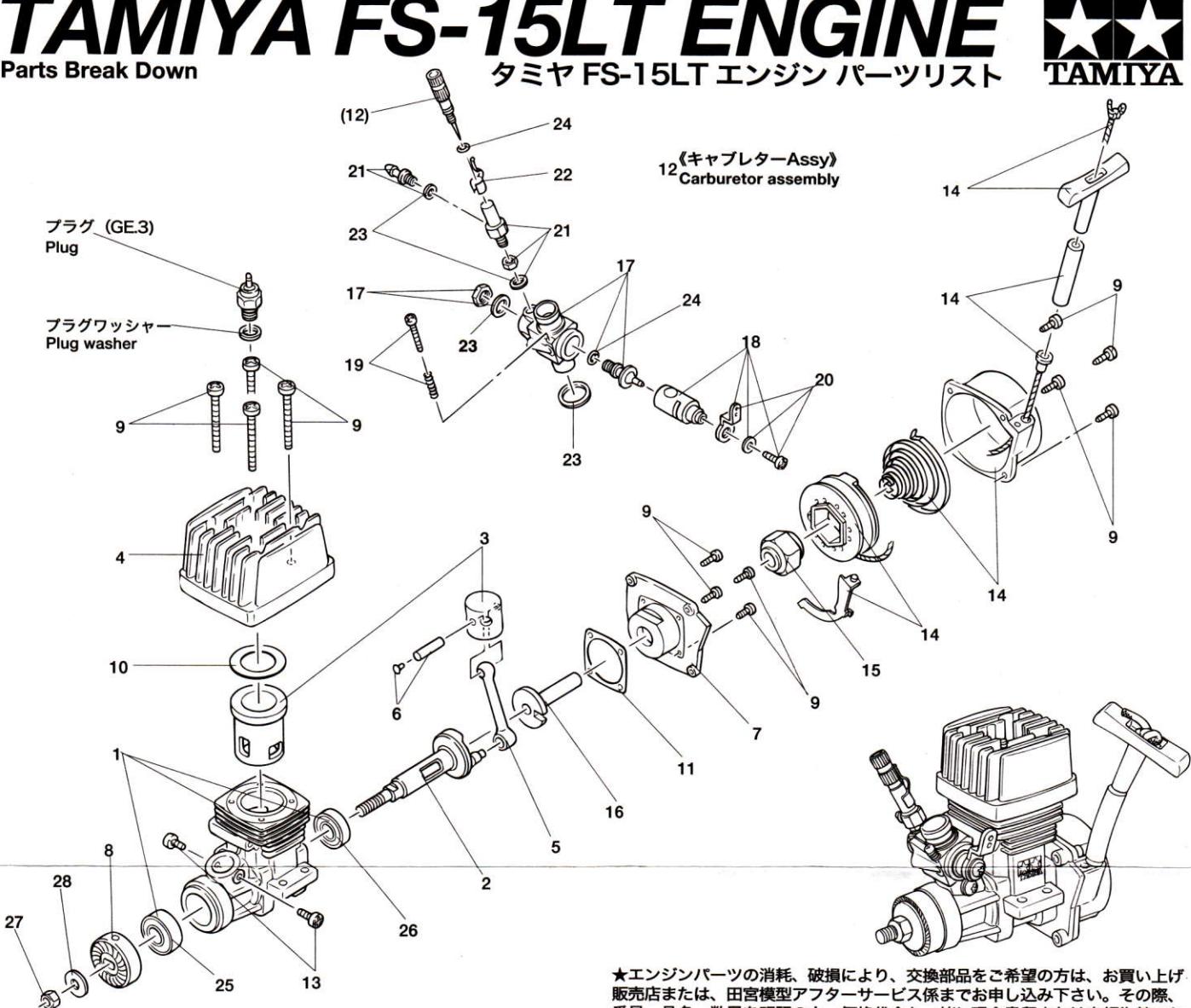


# TAMIYA FS-15LT ENGINE

Parts Break Down



タミヤ FS-15LT エンジン パーツリスト

Plug (GE.3)  
プラグPlug washer  
プラグワッシャー12 《キャブレターAssy》  
Carburetor assembly

When purchasing Tamiya replacement parts, consult with your local Tamiya dealer for assistance. Please note that specifications and availability are subject to change without notice.

1. 10mm Crankcase w/bearings ..... 7684049
2. 10mm Crankshaft ..... 7684050
3. Cylinder & Piston ..... 7684038
4. Heat sink head ..... 7684039
5. Connecting rod ..... 7684040
6. Piston pin & caps ..... 7684041
7. Backplate & sleeve ..... 7684007
8. 10mm Drive washer ..... 7684051
9. Screw set ..... 7684042
10. Head gasket ..... 7684010
11. Backplate gasket ..... 7684011
12. Carburetor assembly ..... 7684043
13. 3.5 x 5mm Carburetor screw (2 pcs.) ..... 7684013
14. Recoil Starter ..... 7684044
15. One-way clutch ..... 7684015
16. Starter shaft ..... 7684016
17. Carburetor body ..... 7684045
18. Throttle rotor set ..... 7684046
19. Rotor adjuster screw & spring ..... 7684047
20. Throttle lever & nut ..... 7684048
21. Needle valve assembly ..... 7684023
22. Ratchet spring ..... 7684025
23. Carburetor collar set ..... 7684026
24. Carburetor O-ring set ..... 7684027
25. 1910 Front crankshaft bearing ..... 7684052
26. 1910 Rear crankshaft bearing ..... 7684053
27. Propeller nut ..... 7684031
28. Propeller washer ..... 7684032

★エンジンパーツの消耗、破損により、交換部品をご希望の方は、お買い上げ販売店または、田宮模型アフターサービス係までお申し込み下さい。その際、番号、品名、数量を明記の上、価格代金と一緒に現金書留または定額為替でお申し込み下さい。下記の価格は送料が含まれております。

お問い合わせ電話番号 03-3899-3765 (東京) 054-283-0003 (静岡)

営業時間/平日 (月～金曜日) 8:00～17:00 祝日・休み For Japanese use only!

1. 10mmクランクケース (ペアリング付) ..... 2500 円
2. 10mmクランクシャフト (リコイル用) ..... 2100 円
3. シリンダーピストン一式 ..... 2600 円
4. ヒートシンク・ヘッド ..... 1500 円
5. コンロッド ..... 650 円
6. ピストンピン (バッド付) ..... 300 円
7. バックプレート (リコイル用) ..... 500 円
8. 10mmドライブワッシャー ..... 250 円
9. スクリューセット (2.6X12mm・4本, 2.6X6mm・8本) ..... 350 円
10. ヘッドガスケット (1枚) ..... 200 円
11. バックプレートガスケット (1枚) ..... 200 円
12. キャブレターAssy ..... 3200 円
13. キャブ取付ネジ (2本) ..... 200 円
14. リコイルスターーボディ ..... 1100 円
15. ワンウェイクラッチ ..... 1000 円
16. スターター shaft ..... 350 円
17. キャブレター本体 ..... 1800 円
18. スロットルローター一式 ..... 1100 円
19. ローター調整ネジ・スプリング ..... 250 円
20. スロットルバー一式 ..... 250 円
21. ニードルバルブ一式 ..... 700 円
22. ラチェットスプリング ..... 200 円
23. キャブレターパッキン一式 ..... 300 円
24. キャブレターOリング一式 ..... 300 円
25. 1910シャフトペアリング (前) ..... 700 円
26. 1910シャフトペアリング (後) ..... 700 円
27. プロペラナット ..... 150 円
28. プロペラワッシャー ..... 150 円

# TAMIYA FS-15LT ENGINE

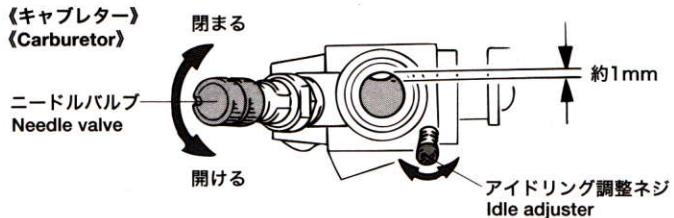
## タミヤ FS-15LT エンジン 取扱説明書



タミヤFS-15LTエンジンをお買いあげいただきありがとうございます。エンジンを最高の状態で使用するために、下記の説明をよく読んでからご使用下さい。

### 1. 走行させる前に

- エンジン各部のビスに緩みがないか確認して下さい。
- プラグ(GE.3スペアプラグ)、エアフィルター(GE.15 24mmエアークリーナーセット別売)を取り付けて下さい。このとき、プラグが発熱するか確認して下さい。  
注意: プラグはセットに入っている標準プラグ(GE.3スペアプラグ)を使用して下さい。他社製プラグを使用しますと正常な運転ができなくなる場合があります。
- 注意: エアフィルターは、エンジン内部の磨耗や破損に大きな影響を及ぼします。エアフィルターの状態に気をつけ、必ず取付けて下さい。
- エンジンを車体に取り付け、走行ブレーキン(ならし運転)を行って下さい。  
注意: エンジン始動の際、リコイルスターのハンドルは40cm以上引かないで下さい。スターターロープが切れる恐れがあります。
- このエンジンはリコイルスターの構造上、逆転(シャフト側から見て時計回り)はできません。無理に逆に回すとリコイルスターが破損します。
- 夏場などの気温が高いときには、必ず、ピックヒートシンク(GE.9別売)を取り付けて下さい。さらに、走行用ボディにエンジン冷却用の穴を開けるなどの工夫をして下さい。



### 1. INSPECTION BEFORE OPERATION

- Make sure that screws and nuts are properly secured.
- Attach glow plug (41003) and air filter (41015). Check if the plug glows properly by connecting a booster battery, prior to installation.  
NOTE: Use only the kit-supplied or specified glow plug. Using a plug of other brands may deteriorate performance.
- NOTE: To prevent abnormal wear and damage to the engine internal parts, be sure to install and periodically maintain air filter.
- After installing a new engine to model, be sure to break in it properly referring below.  
NOTE: Do not pull recoil starter beyond 40cm as it can cause damage.
- Due to the recoil starter structure, the engine output shaft cannot rotate in reverse direction (or clockwise when viewing from the shaft's side). Do not rotate it reverse by force, or the recoil starter will be damaged.
- To prevent engine from overheating, open air inlet hole(s) to body shell. Use of optional heat sink head (41009) is also recommended.

#### 《GLOW ENGINE FUEL》

Use only the approved glow engine fuels. Tamiya "Rev-Top" fuel recommended.

### 2. ブレーキン (ならし運転)

- キャブレター調整は、タミヤレブトップ・スーパー30に合わせてあります。レブトップ・レギュラー使用時は、ニードルをより1/2回転ほど開けます。
- ①ニードルバルブを全閉から3回転半くらい開ける。
- ②上記の状態でエンジンを始動させ、走行させます。この時エンジンはかぶり気味(煙が多く、スムーズに回転が上がらない状態)になります。
- 注意: かぶり気味にならない場合にはニードルバルブを8コマ(1/4回転)ずつ開けてかぶり気味の状態に調整して下さい。
- ③次に、燃料タンク4~5杯分のならし走行をさせますが、タンク1杯分の走行ごとにニードルバルブを2コマ(1/16回転)ずつ閉めながら調整します。
- 注意: いきなり最高速状態になるまでニードルバルブを閉めないように注意して下さい。またこの段階では、エンジンの回転が安定しないことがあります、エンジンを止めないように走行させて下さい。
- ④これでブレーキンが完了です。あとはニードルバルブの調整によって最高速、および中速、低速のレスポンスが一番よい位置にセットして下さい。
- ※コースの状態によってニードルバルブの調整が違います。コースに合わせた最高の状態に調整して下さい。
- ※空ぶかしでの調整はいくら行っても、実際に走行させるときの調整とは大きく違いがあります。また、エンジンの破損にもつながります。空ぶかしはしないようにして下さい。
- 注意: ならし運転中、高回転でエンジンを回転させたり、ならし運転の時間を少なくした場合、エンジンの寿命が短くなることがあります。
- 燃料自体でエンジンの性能は大きく変化します。調整のしやすさ、回転数、トルクなど燃料を変えることにより飛躍的に向上する場合もあり、またその逆の場合もあります。燃料の種類を変えた場合は、もう一度ブレーキンを行って下さい。

### 3. 走行後の整備

走行後、燃料タンクまたはエンジン内部に燃料が残らないようタンクが空になるまで走行するか、もしくはエンジンをかけておくようにして下さい。燃料がなくなったことを確認後、錆止め(タミヤエンジンスプレー)などを注油しておいて下さい。またエンジン内部に燃料が残ったまま長時間放置しておくと、次に使用するときエンジンの始動が困難になったり、錆の原因になりますのでご注意下さい。

## ⚠ 注意

### エンジンRCカーの取り扱い上の注意とお願い

エンジンRCカーは、時速50キロ以上のスピードがあり、引火性の高い燃料を使用します。また、排気音は他の人にとて迷惑な騒音となることがありますから、必ず以下の注意をお読みいただき、安全で他の人の迷惑にならない走行をお楽しみ下さい。

- 走行は広く、安全で、他の人の迷惑にならない場所、時間で。

1.道路では走らせない。

2.人の多いところや小さな子供の近くでは走らせない。

3.せまい場所や室内では走らせない。

4.学校や病院、住宅地など騒音が迷惑になるところでは走らせない。

5.夜間や早朝は走らせない。

エンジンの排気音は他の人にとって迷惑な騒音となり、場所と時間に注意して走行や調整をして下さい。また、排気ガスには刺激性があり有害で、オイルが含まれているので路面を汚します。

- ガソリンや灯油など他の燃料は使えません。

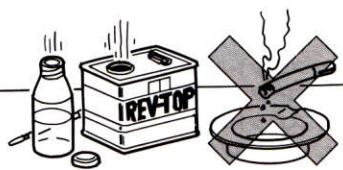
燃料は、タミヤ・レブトップなど必ず模型グローエンジン専用燃料を使って下さい。ガソリンなど他の燃料はエンジンをこわすばかりでなく、爆発や火災など思わぬ事故の原因になります。

- エンジンやマフラーは非常に熱くなる。

走行中および走行後しばらくの間は、エンジンやマフラーは非常に熱くなり、ヤケドの危険があります。さわらないで下さい。

- RCカーの燃料タンクに燃料を入れたままでしない。

グローエンジン用燃料は、メタノール(メチルアルコール)をベースに、ひまし油や合成オイルなどの潤滑油、燃焼性を高めるニトロメタンを配合して作られています。引火性が高く、揮発性があり、誤って飲んだり、揮発成分を吸い込むのは有害です。取り扱いは十分に注意して下さい。



## ⚠ CAUTIONS

### CAUTIONS TO OBSERVE WHEN OPERATING GLOW ENGINED R/C MODELS

To prevent serious personal injury and/or property damage, operate all remotely controlled models in a responsible manner as outlined below.  
Glow engine R/C car models can exceed speed of 50km/h, and use highly flammable and poisonous fuels.

### ●BE AWARE OF YOUR SURROUNDINGS WHEN OPERATING ANY R/C MODEL

1. Never run R/C models on streets or highways, as it could cause a serious traffic accident.
2. Never run R/C models near small children, people or animals.
3. Avoid running R/C models in restricted, confined, or crowded areas.
4. Be aware of your environment. Do not operate your model in an area where noise might disturb others.
5. Avoid running R/C models early in the morning or at night.
6. Never run R/C models near heating devices or open flame.

### ●NEVER USE GASOLINE

Use only approved glow fuels. Gasoline and other fuels can explode and burn, causing serious personal injury and/or property damage.

### ● ENGINE AND MUFFLER GET VERY HOT

Engine components such as the cylinder head, muffler and exhaust pipe get very hot during or after running, and can cause burns if touched.

### ●NEVER LEAVE THE FUEL IN A MODEL'S FUEL TANK

Glow fuels contain Methanol and Nitro Methane. It is extremely flammable and poisonous. It cannot be made non-poisonous. Avoid eyes and skin contact. Use only in a well ventilated area. Keep away from heat and open flame. Read warning labels prior to use. Keep away from children. Improper use of glow fuels can result in serious injury and/or property damage.

